

令和4年度 第3回委員部会運営委員会（定例会）議事録（案）

日時：令和4年6月30日（木）午後1時50分～4時10分

会場：国分寺市本多公民館 2階 講座室

出席者：国分寺市(田中)、国立市(野口)、西東京市(西原)、福生市(渡部)、狛江市(内海)、
東大和市(新井)、昭島（三木）、小金井市(嵯峨山)、小平市(鈴木)、町田市(西澤)、
日野市（須崎）、事務局（久保・榎）

記録：小金井市（嵯峨山）

1 開会

町田市・日野市が本年度初の出席なので全員自己紹介。

国分寺市部会長あいさつ

- ・ここ数日の猛暑の中、健康管理に配慮し、10月1日の委員部会研修会を乗り切ろう。

2 報告事項

都公連企画委員会（6月24日）について

- ・第59回東京都公民館研究大会開催要項（案）（別紙4参照）
- ・実施日時確定：令和5年2月4日（土）10時～16時30分
全大会会場：小平市福祉会館市民ホール（大ホール）
- ・テーマは次回に要検討。全体会の開催スタイルは対面式を基本とし、全国ネット配信の提案有。
- ・課題別集会の会場は、開催市に依存するのでなく他市ホール等の活用も検討してはどうか。

3 協議事項

(1) 令和4年度第2回委員部会運営委員会（定例会）議事録→承認

(2) 令和4年度委員部会第1回研修会（案）について

- ・日程 令和4年10月1日（土）午後1時30分～4時
- ・会場 国分寺市本多公民館ホール
- ・ファシリテーター 倉持伸江氏（東京学芸大学准教授）

参加者数 各市公運審委員、公民館関係者・利用者 40人（委員部会運営委員除く）

コロナ禍の最中に答申を出した国分寺市の取組みを事例発表。15分では短いのでは。

現在、答申作成中の公運審の取組みについて発表 3市（狛江市・東大和市・国立市）

国分寺市・狛江市・東大和市・国立市によるパネルディスカッションと質問。

研修会の主体は、参加者によるグループワーク ⇒ 発表。

研修会タイトル「コロナ禍を経験して見えてきた新しい公民館の在り方」について、委員部会の研修会であるなら委員部会を強く打ち出してもいいのではないかと⇒次月要検討。

4 情報交換

西東京市：公民館だより参照。

- ・西東京市公民館だよりが全戸配布になった。

- ・公民館利用者懇談会開催。

福生市：公運審だより参照

- ・公運審定例会かコロナ禍でリモート開催が4月より対面での開催を再開した。

狛江市：広報こまえ参照

- ・公民館講座「子供の実験教室」燃やしてみよう、ヨウ素液で調べてみよう

東大和市：東大和こうみんかんだより参照

- ・5つの公民館で開催「夏休み、みんなでつくる遊空間」
- ・グループ紹介「東大和デジタルアーカイブ研究会」

歴史的な史料・史跡をインターネットでいつでも誰でも見ることができる。

昭島市：あきしま公民館だより参照

- ・昭島市公民館開館40周年記念

記念講演 講師：新藤浩伸氏（東京大学准教授）

記念イベント 公民館利用7団体発表

- ・公運審として建議 「新型コロナウイルス感染症のなかの公民館の在り方」
引き続き検討課題 8件

小金井市：月刊こうみんかん参照

- ・浴恩館公園の中に青年団講習所があり、その所長が下村湖人。著書に小説「次郎物語」。そばに下村湖人の住居があったが4～5年前不審火で焼失した。
- ・ITサポートセンター 貫井南分館・本館で「You Tube に挑戦しよう」

小平市：津田公民館友の会だより、オール公民館だより 参照

- ・春の公民館まつり3館は展示を中心に実施・模擬店中止
健康体操は感染予防でひもを使用。
- ・公民館利用者懇談会等連絡協議会開催
- ・第2回公運審（リモート参加有）

町田市：

- ・ことぶき大学（シニア） 探々会
- ・市民が講座づくり まちチャン 年4回 7団体

日野市：公民館だより参照

- ・たま学びテラス構築広域連携事業
多摩市の公民館と協力し、多摩地域の自然・歴史・文化を活かした学びを届ける。
- ・出張公民「観」in 高幡台団地を開催
若者・大学・企業・他部署など様々な交流が生まれた。

国立市：くにたち公民館だより参照

国分寺市：国分寺市公民館だより参照

- ・事務局よりお知らせ

7/22（金）20時よりNHK Eテレ「人生レシピ」 国分寺市もとまち公民館放映
次回開催 7月28日（木）午後2時～本多公民館

以上